

家庭学習だより



木津川市立加茂小学校 令和5年11月16日発行 4号 学力充実部

家庭学習 P-up 週間が始まります。普段の子ども達の家庭学習のがんばりはいかがでしょうか。家庭学習の目的は【基礎的・基本的な力を定着させ、発展的な力を育むとともに、子どもたちの学習習慣を確立させること】です。

基礎的・基本的な力の定着には繰り返しの学習が効果的であると言われています。それをねらいとしているのがドリル学習であり、日常から宿題に取り組むことで学習の習慣化を目指しています。そして、自主学習ノートで発展的な力を身に付けられるようにしたいと考えています。

ドリル学習や自主学習のどちらも個人によって得手不得手があります。上手に組み合わせれば力が付くように取り組めるようになってほしいと考えています。11月24日まで、お家の方も一緒に家庭学習 P-up 週間を楽しんでくださいね！

学習と生活がリンクする

リカちゃんの

→ 用意するもの
・ぬの ロマージュテープ
・さいほう道具

作り方(ワンピース)

1. たて6cmくらい横8cmくらいの長方形の大きさにぬのを切る。
2. 1.のぬのを1.5cmくらいを両方のこしてぬう。
3. たて1.5cmくらい横2cmくらいの長方形の大きさにぬのを切る。
4. 2.のようにならぬのを2枚はなしてのこきぎにぬう。
5. 2.でできたぬのこきぎに4.でできた小さいぬのこきぎを縫い合わせる。
6. 2.でできた1.5cmくらいのぬのこきぎに、ロマージュテープを縫い合わせる。

ワンピースの完成

服の作り方

→ 用意するもの
・さいほう道具
・ぬの

作り方(かばん)

1. たて2.5cmくらい横1.5cmくらいの長方形の大きさにぬのを切る。
2. 1.のぬのを1.5cmくらいを両方のこしてぬう。
3. 2.のぬのを1.5cmくらいを両方のこしてぬう。
4. たて10cmくらい横3cmくらいの長方形の大きさにぬのを切る。
5. 3.のぬのを1.5cmくらいを両方のこしてぬう。
6. 4.のぬのを1.5cmくらいを両方のこしてぬう。

かばんの完成

↑5年生の自主学習の一つです。家庭科の学習で学んでいる裁縫を活かして、【人形の服を製作】そして、作り方をまとめる。学校で勉強したことを活かせる学び方が面白いですね。学びが生きた自主学習です。

もんじゃ焼の歴史

もんじゃ焼とは...
もんじゃはゆるく水で溶いた小麦粉に食材を混ぜて鉄板で焼き、ヘラで食べる料理。

もんじゃの歴史
江戸時代末期、月島の駄菓子屋の前で手頃なおやつとして売られていたのが根源である。食料難であった昭和20年代頃、うどん粉を溶いて醤油やシロップを加えたシンプルなもんじゃ焼が子どもたちに広く親しまれていった。江戸末期から明治にかけては物資が不足していた時代、紙や習字の道具をなかなか手に入ることができなかった子どもたちに、小麦粉を水で溶いた生地を鉄板に文字を書いて教えたり遊んだりしていたことから「文字焼き」と呼ばれ、もじがもんじと転じてもんじゃと変化していった。戦後の経済成長に伴い、子どもたちが親しむべき駄菓子屋は激減してしまつた。幼い頃から親しんでいた味を残そうと数軒のもんじゃ焼き店が立ち上がり、大人のおつまみへと変化を遂げ、現在に至る。

もんじゃ焼の歴史

もんじゃ焼は、駄菓子屋からの発祥で、鉄板に小麦粉を溶いた水を文字のように書いていたことから「文字焼き」と呼ばれ、もんじゃ焼となった。今に至る。

① 9月4日に伊丹のもんじゃ焼屋に行き、なんでもんじゃって言うんだろって思っていたけれど、調べてみると、もともと勉強に使っていたことが食べ物の名になった。もんじゃ焼を食べてみたいと思いました。

↑「もんじゃ焼き」を食べたことが自主学習の種になっています。様々なことが自主学習になります。

5年生 同じものに目をつけて 1

レタスとキュウリがあります。レタス2個とキュウリ6本を合わせると1160g、レタス2個とキュウリ9本を合わせると1460gあります。レタス1個の重さ、キュウリ1本の重さはそれぞれ何gですか。

式

$$1460 - 1160 = 300 \dots \text{キュウリ} (3) \text{本の重さ}$$

$$300 \div 3 = 100 \dots \text{キュウリ} (1) \text{本の重さ}$$

$$1160 - 100 \times 6 = 560 \dots \text{レタス} (2) \text{個の重さ}$$

$$560 \div 2 = 280 \dots \text{レタス} (1) \text{個の重さ}$$
 答え レタス 280 g、キュウリ 100 g

ノート3さつと消しゴム1個を買ったら、代金は530円でした。同じノート7さつと消しゴム1個を買ったら、代金は1170円になるそうです。ノート1さつの値段と消しゴム1個の値段は、それぞれ何円ですか。

式

$$1170 - 530 = 640$$

$$640 \div 4 = 160$$

$$530 - 160 \times 3 = 50$$
 答え ノート 160 円、消しゴム 50 円

たねから牡丹もち

意味
思わぬ幸運にめぐり合うたとえ。

ドリル的な自主学習や興味関心から広げる自主学習。どちらも「やってみよう」や「やってみよう」から始まります。ちょっとのがんばりが自分の力になっていく経験。毎回少しずつ取り組むことができれば、続ける力や努力する事が当たり前へと変わっていきます。「ちりも積もれば山となる」、「雨垂れ石を穿つ」です。どういう意味？意味が気になったり、使い方を知ったりしたくなれば、聞いてみる、調べてみる。それだけで自主学習の始まりです。

雨垂れ石を穿つの精神で続けてきた自主学習のおかげで、勉強がすきになってきたよ。(かもじろう)